

アキュラホーム開発の「木のストロー」が 地上波フジテレビにてドラマ化決定 2月26日(土)15:30~16:30(関東)

木造注文住宅を手がけるアキュラホームグループ(本社:東京都新宿区、社長:宮沢俊哉)が、世界初・開発に成功した「木のストロー」の開発秘話が、フジテレビジョン製作のもとドラマ化することが決定しました。このドラマは、開発者:西口彩乃著の書籍『木のストロー』(扶桑社刊)を原案としたものです。フジテレビ(関東エリア)にて2022年2月26日(土)に地上波放送します。ぜひ、ご覧ください。

■業界初 アキュラホームのSDGs活動の一つである「木のストロー」の開発秘話がドラマ化します

タイトル:木のストロー

<出演者>

放送局:フジテレビ

・堀田真由さん

放送日:2022年2月26日(土)15:30~16:30(関東エリア)

・鈴木保奈美さん

原案:「木のストロー」アキュラホーム西口彩乃著(扶桑社)

■ドラマ「木のストロー」のあらすじ ※フジテレビニュースリリースより一部抜粋

住宅メーカー「オーセントホーム」社員の若木陽菜(堀田)は、3年連続トップの成績を収めた営業課から、奥沢塔子(鈴木)が担当役員を務める広報課に異動を命じられる。ある日、自分が勤める会社が“家を作り、家を売る”こと以外にも、重要な社会的役割があることを知る。それは、「環境保全など、SDGsを達成するために企業として何ができるのか?」を発信し、実行すること。その矢先、豪雨が発生し、土砂災害などの甚大な被害を報じるニュースに言葉を失う陽菜。実は、幼い頃、豪雨による土砂災害で自宅を失っていた。数日後、環境ジャーナリストと出会う。間伐など適切な森林管理が行われていないことが、土砂災害などの大きな被害を招く一因だと言われ、「間伐さえきちんとすれば、防げる災害があったのでは」と考え始める。そこでひらめいたのが間伐材を再利用した“木のストロー”。だが、技術的に困難である上に、社内、とりわけ塔子から猛反対を受けてしまう。しかし、塔子にも秘めた思いがあり…。「つらい思いを二度と、誰にもしてほしくない」と諦めきれない陽菜。果たして、さまざまな困難をどのように乗り越え、“木のストロー”は実現されていくのか—?



世界初開発・量産化に成功した木のストロー

■詳しくはフジテレビ広報リリースをご覧ください

フジテレビ、BSフジ、ニッポン放送の3波連合プロジェクト「楽しくアクション!SDGs」の関連番組として「木のストロー」が放送されます。こちらから主演 堀田真由さん、鈴木保奈美さんのインタビュー内容などもご覧いただくことができます。<https://www.fujitv.co.jp/fujitv/news/20220087.html>



<本件について報道関係からのお問い合わせ先>

株式会社アキュラホーム広報課 西口(080-8483-6963)、大町(080-7579-4575)

TEL:03-6302-5010 FAX:03-5909-5570 Email:aqura_pr@aqura.co.jp

●アキュラホーム HP <http://www.aqura.co.jp> ●木のストローHP <https://www.thewoodstraw.com/>